

第3回 江府町義務教育学校設置準備委員会【議事録】

■期 日：令和2年 7月28日（火）

■時 間：19：30～21：30

■場 所：防災・情報センター 2階 研修室

<会議出席者>

【委員】

手島委員長、谷田副委員長、井上委員、中田委員、河上委員、宮本委員、川上委員、稲田委員、山川委員、北村委員、梅林委員、瀬尾委員、竹内委員

【事務局】

富田教育長、加藤課長、景山学事担当課長、岡田主事

1 開会

委員長挨拶

コロナも第2波というようなことで、減る傾向もない状況だが、小中学校では一学期無事終わられて、大変だったと思う。お疲れのことだったと思うが、夏休みは短縮にならないということで、よかったなあと思う。子どもたちも十分家のほうで休んでということになるが、先生方もしっかり休養をとっていただいて、これは県が言うべきことだが、夏休みは研修会はやらないというようなことで、ゆっくり休んでいただいて2学期に備えていただければいいなあという気がしている。本当にご苦労様でした。

今日は、協議事項が3点ある。校名・校舎名の選定が1番にあるが、小中学校のみなさん、あるいは一般の方もあったかと思うが、たくさんの応募をしていただいて、ありがたい。会の前に見て回ったが、ああいいなあ。ユニークで子どもながらの校名もあるし、本当に一生懸命頑張ってくれたのではないかと喜んでいる。今日は、2番の義務教育学校設置準備に係る役割の分担についても協議いただく。これから校歌をどうしようかと、あるいは制服はどうしようかと、いろんなことを協議していかないといけないので、そういったことの分担について今日は説明していただいて、承認を受けて、次の回に進めていけば効率よく充実した話ができるのではないかと考えている。3番目の校章募集については、そこまで時間がとれるかどうかかわからないが、最小限2番の事項までは終わりたいと思っている。いろいろ話をしていると長くなるので、どうか、楽しい、しかも有意義な内容（校名・校舎名）がたくさん出ているので、選んでいただければありがたい。子どもたちも喜ぶと思うので、どうかよろしくお願いしたい。

2 協議

(1) 校名・校舎名選定

校名 第1次選考

事務局 お手元の紙にピンクの付箋を6枚貼っている。それをお取りいただき、まずは校名6作品にその付箋を貼っていただきたい。全部貼られたら自分の席にお座りいただく。みなさんがお座りになった時点で、事務局が集計をさせていただきます。密を避けていただいて、会話もできるだけ避けていただく形で投票していただければと思う。

副委員長 先ほど疑問が出されたが、整理していただけるか。

事務局 同じ名前で応募されている方が複数がある。それはどちらに貼っていただいてもかまわない。例えば、江尾学園という名前があっちにもこっちにもあって両方に付箋が貼ってあった場合は、江尾学園を2票という数え方をする。なので、紙はどれに貼っていただいてもかまわない。よろしく願いたい。

副委員長 1人で同じ名前はだめということ？

事務局 違う名前6作品で願いたい。

副委員長 わかった。では、よろしくお願いします。

————— 校名 第一次選考作業 —————

事務局 集計をするので少しお待ちいただきたい。

事務局 集計をするが、時間がもったいないので、続けて小学校舎も同じよう願います。

————— 校舎名（小学校舎） 第一次選考作業 —————

事務局 校名は6作品を選定すると言っていたが、第6位が同数だったので、7作品になった。

校名 第1次選考結果

校名
① 江府学園
② 奥大山学園
③ 江府みらい学園
④ 奥大山江府学園
⑤ 江府チロル学園
⑥ 江府奥大山学園
⑦ 未来江府学園

副委員長 （校名第2次選考作業の）第1候補、第2候補、第3候補は、今書いてもらうのはOKということなので、この中から選んでいただきたい。

委員 番号を書けばよいか

事務局 名前を書いてもらう方がよい。それぞれの校名に込められた思いもあるので、もし必要があればそれぞれの応募作品を見に行ってください。かまわない。

————— 校名 第二次選考作業 —————

校名 第2次選考結果

校名
① 江府学園
③ 江府みらい学園
④ 奥大山江府学園

(校名最終選考の前に、中学校舎の第一次選考を行う)

事務局 続いて、中学校の校舎名に6枚貼っていただきたい。
----- 校舎名 (中学校舎) 第一次選考作業 -----

【校名 最終選考協議】

副委員長 校名についての上位3つが挙がってきている。① 江府学園 ③ 江府みらい学園 ④ 奥大山江府学園。最終選考では、1点をこれから協議の上、決定していくということになる。選りすぐりの作品なので、なかなか甲乙つけがたいが、我々の協議の中でこの名前が一番ふさわしいというものを決めたいと思う。ぜひこの校名がいいのではないかとということ、根拠などを話していただきながらご意見いただけるとありがたいと思う。いかがか。

委員長 点数の差はあるか。1番、2番。

事務局 ある。あるが、それも挙げたほうがよいか。

副委員長 もうこの中で(選ぶ)ということなので、ここにどういう思いを込めるかということもあると思うので(点数は示さずに協議いただく)。

委員 「江府みらい学園」が素敵だなと思う。これから学んで未来をつくっていく生徒さん方が、江府で未来をつくるといった、そういう言葉。「みらい」という言葉と「江府」をつなげた言葉が素敵だなと思う。

副委員長 いかがか。「(江府)みらい学園」賛同される方、ご意見いただけると。いかがか。

委員 自分も「江府みらい学園」がいいなと思っている。先ほどと同じような意見もあるし、結構子どもたちは、自分の子どももそうだが、「江府学園とかなんでしょ」と思っていたりもするので、そういう気持ちを払しょくするでもないが、そういう気持ちも消しながら未来に込めるとして「江府みらい学園」がいいなと思っている。

副委員長 その他いかがか。

事務局 ちなみに、県内にはいくつか義務教育学校がある。江山学園とか鹿野学園、あるいは湖南学園。旧福部村にも1小、1中学校から義務教育学校になっている。そこは福部未来学園。「未来」は漢字である。参考まで。

副委員長 県内でいくと地名をそのまま持ってくるだとか、未来というのを充てた学校も

あるということ。この3つの（候補）どれになってもいい名前だとは思いますが。今「（江府）みらい学園」ということでお二人からご意見いただいているが、他の方がいいか。おひとりずつ、どれというのを言ってもらったほうがいいのかもわからない。いかがか。

委員 自分もその3つどれになってもいいなと思っている。「江府みらい学園」、とてもいいと思う。広域的に見た時に、奥大山のイメージ、奥大山の中にある江府の学校ですよというので「奥大山江府学園」もいいなと。甲乙つけがたいというところ。

副委員長 委員、お願いします。

委員 自分も同じ意見。「江府学園」だと単純というかありがちだから、思いみたいなものをいれたらいいかなと思っていた。委員さんもおっしゃっていたように、奥大山というのが、ある意味江府町のブランディングとしてあるわけで、そこに奥大山というのが校名につくと、ふるさとも感じてもらうとか、あるいは自分のアイデンティティとして奥大山というものを学校名にいと、よりいいのかなと思う。「江府みらい学園」もいいと思うが、なんかかぶっているという話なので。

副委員長 委員、お願いします。

委員 自分はシンプルに「江府学園」がいいと思う。ここまできると、どれもいい名前なので、甲乙つけがたいところもあるが、シンプルなほうが逆にいいかなという思いがあって、「江府学園」がいいかなと思う。

副委員長 事務局は。

事務局 事務局は遠慮する。

副委員長 委員。

委員 私は「江府みらい学園」がいいかなと思った。福部未来は漢字で「福部未来」だが、ひらがなの「みらい」というのは小学生にもわかりやすいいいかなと。親しみやすいかなと思った。

副委員長 委員。

委員 私は「江府みらい学園」か、「奥大山江府学園」で迷ったが、ネーミングでこの土地を表している「奥大山江府学園」がいいかなと思った。

副委員長 わかりました。委員。

委員 私は「江府みらい学園」がいいかなと。これからの未来ということで、新しい学校ということでこの名前がいいかなと。

副委員長 委員。

委員 私は「奥大山江府学園」がいいかなと思った。（ほかに）ない名前がいいかなと。

副委員長 わかった。委員。

委員 「奥大山江府学園」がいいかなと思った。シンプルなところと、ゆるぎない

のかなと。奥大山というのが、そういう思いがあるので、それを背景に育ってもらったら。

副委員長 わかった。委員。

委員 自分は、これと決めることができなくて、委員が言われたように「奥大山」という言葉と「みらい」という言葉がどちらがいいか。どちらもいいようだけど「みらい」という言葉と「奥大山」という言葉が残ったほうがいいと思うので、③（江府みらい学園）か④（奥大山江府学園）かどちらがいいか決めかねている。

副委員長 なかなか難しいという。ご意見からすると、「（江府）みらい学園」か「奥大山江府学園」かというところだが。もちろん、「江府学園」も（意見が出ている）。決定打がなかなかないというところだが。委員長。

委員長 「江府学園」というふうにした。ひとつは、第一に、地名を残すということもあるし、ちょっと先のことを考えて、校歌を考える時に江府中の校歌をぜひ残したいということを知りていしているので、「ああ 江府中」の「江府中」にあてはめやすいという。長いと、あてはまりにくいので。「江府みらい学園」もいいなあと感じたし、4番の「奥大山江府学園」、ちょっと長いが、江府学園の頭に、パンフレットなんかであらわすときには、「奥大山」と小さな字で。こういう校名はあるか、ないか。「奥大山」それから大きな字で「江府学園」とやればどうかと思ったりしてみたところ。どれもいいと思う。

副委員長 自分も委員として意見を言うと、「奥大山江府学園」かなと思っている。「奥大山」と聞いた時に、あそこだなというイメージ、県内でも（イメージ）してもらえるのかな、ネームバリューというか、そういうところから言っても、県外でも奥大山というのを言った時には、あああそこだなというふうにも思ってもらえる。後々、いろんなところに子どもたちが出て行ってからも、奥大山というものを語っていけるのかなみたいなことも思って、そちらがいいかなと思った。それぞれの思いがあるので、これだというふうなことが言いにくい。

事務局 前回確認させていただいたところでは、意見が分かれて協議での選定が難しい場合には多数決という形をお願いするというにしていた。各委員の意見を聞いてもらって、こっちでもいいのかなというのがあったりするのかなと思ったりするが。

副委員長 それぞれ一人ずつお話をさせていただいたので、事務局がおっしゃるように自分はこっちだったけどやっぱりこっちがいいかもしれんというようなご意見があると、強力にそっちが株があがってくるかなと思うが、どうか。

今、自分はこれだというものを委員さん一人一人はお持ちだと思う。それが完全に一致しているものではないと思うが、3つの校名どれになってもいい名前だというところで、それぞれ意見も分かれているところ。話し合いの中で「これ」というのになっていくのは難しいのかなというふうに思うが、多数決で決

めさせていただきますということによろしいか。

委員長 再度投票というのはあるか。

副委員長 そこでもし過半数にならなかったら、最終的に、1位、2位の決戦投票ということでルールが決まっている。投票という形でとらせていただいでよろしいか。
(委員同意)。これだけは言っておきたいとかはないか。この校名がいいという意見は。

委員 今、1位2位だと「奥大山江府学園」か「江府みらい学園」のふたつ。この2つで決選投票するということか。

事務局 中には、(委員のみなさんの)意見を聞かれた中で考えが変わった方もあるかなど。

副委員長 聞きながらやはりこっちかなということもあるかもしれないので。(3つから)投票という形でよいか。そうしないと1位2位が決めにくい。挙手でもよいか。

事務局 どうか。投票のほうが書きやすければ。用紙は準備しているが。

副委員長 では、投票に。

----- 校名最終選考 投票作業 -----

校名 最終選考結果

校名	得票数
① 江府学園	0
③ 江府みらい学園	3
④ 奥大山江府学園	10

副委員長 過半数を超えたということで、校名は「奥大山江府学園」に決定ということでよろしいか。(委員同意)。では決定というふうにさせていただきます。

校舎名 第1次選考結果

第1校舎(現小学校舎)
①奥大山校舎
②せせらぎ校舎
③ブナ森学舎
④あやめ校舎
⑤ブナの実
⑥ブナの森校舎

第2校舎(現中学校舎)
①清流学舎
②日野川校舎
③セルリアン校舎
④あやめ校舎
⑤日輪
⑥せせらぎ校舎

委員 「学舎」や「校舎」さまざまあるが、別々に選んでもらって、呼応しない場合、学舎なら学舎とそろえるのがいいか。決め方は。

副委員長 バランスはとらなくてはいけないと思うので、双方を合わせる必要はあると思

う。それを今決めておくのか、2つ選んで後で決定していくのか。委員長、どうか。

委員長 どちらでもよいが、いずれにしてもバランスはとらないといけないので、最初からバランスを考えて自分はこれだなあというのを決めていただいてもよい。

副委員長 最終的には決定したものでバランスとらないといけない。

事務局 基本的に補作は認めないということだが、バランスの問題もある。いわゆる「校舎」「学舎」については、バランスをとるという意味では、こっちが学舎、こっちが校舎というわけにはいかないだろうと思う。（「校舎」「学舎」については）補作とは考えないということで考えてもらったほうがいいと。

副委員長 それは決まってから協議させてもらうという形でよろしいか。それでは小と中と今から書くということでもよろしいか。（委員同意）。では、よろしく申し上げます。

———— 校舎名（小学校舎・中学校舎） 第二次選考作業 ————

事務局 集計をするので少しお待ちいただきたい。

事務局 中学校舎、3番目が得票数が同数だったので4つ候補があがる。

副委員長 この後、小学校校舎の方も上位3つ、もしかしたら4つ出てくるが、バランスもあると思うので、小と中とそれぞれこれがいいじゃないかという意見を（同時に）いただいたほうがいいかなと思うが。よろしいか。（委員同意）

事務局 小学校舎の方も3位が同数だったので、4つ候補があがる。

校舎名 第2次選考結果

第1校舎（現小学校舎）	第2校舎（現中学校舎）
せせらぎ校舎	清流学舎
ブナ森学舎	日野川校舎
あやめ校舎	セルリアン校舎
ブナの森校舎	せせらぎ校舎

【校舎名 最終選考】

副委員長 いろんな組み合わせがあると思うが、この校舎名とこの校舎名とセットで考えていただくということでもよい。それでまたご意見お願いしたい。

いかがか。それぞれ、これとこれというようなふうを選んでいただいてご意見いただけたらと思うが。各委員にお聞きしようと思う。いかがか。

委員 自分の予測通り同じような名前がどちらにも並ぶのだろうなと思った。森と川を分けたほうがいいのではないかなと。なので「ブナ森学舎」と「清流学舎」がいいのではないかなと。

副委員長 続いてお願いしたい。

委員 全然決まっていなくて、頭に「奥大山」という校名があることが自分的には重い。江府というのはたぶん、江府自体が結構「川」ということが連想されると思うので、中学校の名残というか残すというか、中学校だなと思う感じでちょっと印象強かったのが、小学校が「せせらぎ（校舎）」で、中学校が「セルリアン（校舎）」というのでいいんじゃないかなと。両方「川」を連想させる言葉である。

副委員長 わかりました。委員。

委員 「ブナの森（校舎）」と「日野川校舎」がいいのではないかなと思う。

副委員長 続けてお願いします。

委員 同じで「ブナの森校舎」と「日野川校舎」。

副委員長 委員、お願いします。

委員 自分は、初めの委員と同じで「ブナ森学舎」と「清流学舎」。

副委員長 次、お願いします。

委員 対として考えたら「あやめ」と「せせらぎ」がいいかなと。

副委員長 委員。

委員 「せせらぎ」、「セルリアン」ですかね。

副委員長 委員。

委員 「奥大山江府学園」というところで、大山をイメージして「ブナの森校舎」。3番の「セルリアン」。

副委員長 新しいのが出てきた。委員。

委員 代り映えしなくて大変申し訳ないが、「ブナの森校舎」と「日野川校舎」。

副委員長 委員。

委員 自分も「ブナの森校舎」と「日野川校舎」。それぞれの小学校舎、中学校舎がある場所が、そんなに山ではないが、山手側にあるし、中学校は日野川のそばにあるなというイメージがあって、このペアリングが気持ちいいなと思った。ただ、「あやめ校舎」というのはすごく好きで、これは捨てがたいなと思うのと、これは個人的な意見だが、セルリアンってぱっと川をイメージできなくて。自分は、少し常識からはずれているのかなと。

副委員長 委員。

委員 自分も一番最初に出ている「ブナ森学舎」と「清流学舎」がいいと思う。

副委員長 私は、「ブナの森校舎」と「日野川校舎」。

委員長、お願いします。

委員長 自分は「ブナの森校舎」。江府町の木であるブナ。あやめが江府町の花だし、どちらがいいかなと思ったが「ブナの森」。山手に近いから、「ブナの森校舎」。それから、「せせらぎ校舎」にしようかと思ったが、ちょっとハイカラでいいかなと思って1番「清流校舎（学舎）」か。日輪も選んでいたがちょっと。太陽です

ね。天にあまねく。ある意味こだわりを持っているが、僕だけのこだわりではないかと思って遠慮した。

副委員長 これも同様にどの組み合わせがというのも決めがたく、絞りがたいところではある。それぞれご意見一人ずついただいたが、やはりこれがいいのではないかとというような、強い思いの意見はないか。

副委員長 委員、いかがか。

委員 やっぱり、「ブナ森校舎」と「日野川校舎」かなと。

校舎名 候補作品

	第1校舎（現小学校舎）	第2校舎（現中学校舎）
A	ブナ森学舎	清流学舎
B	せせらぎ校舎	セルリアン校舎
C	ブナの森校舎	日野川校舎
D	あやめ校舎	せせらぎ校舎
E	ブナの森校舎	セルリアン校舎
F	ブナの森校舎	清流学舎

副委員長 いかがか。これも決め方としてはなかなかなので、6パターンも出ているので、これも投票で絞らせていただくということでよろしいか。セットということでよろしいか。（委員同意）

———— 校舎名最終選考 投票作業 ————

校舎名 最終選考結果

	第1校舎（現小学校舎）	第2校舎（現中学校舎）	得票数
A	ブナ森学舎	清流学舎	3
B	せせらぎ	セルリアン	1
C	ブナの森校舎	日野川校舎	8
D	あやめ校舎	せせらぎ校舎	0
E	ブナの森校舎	セルリアン校舎	0
F	ブナの森校舎	清流学舎	1

副委員長 結果だが、Cの「ブナの森校舎」「日野川校舎」が過半数を超えて8票入ったので、こちらで決定とさせていただきます。よろしいか。（委員同意）。協議（1）の校名・校舎名だが、校名が「奥大山江府学園」、校舎名が「ブナの森校舎」「日野川校舎」ということで決定させていただきます。

今、9時になったところだが、最初に委員長もおっしゃったが（2）の義務教育学校設置準備に係る役割分担について少し協議をしたいというふうに言われ

ていた。今後のスケジュールから考えても、最終的にここの部分が決定までにかかないにしても、少しの時間協議をいただくことができればと思う。いかがか。

事務局 確認だけでもさせていただけたらと思う。その前に、校名・校舎名、慎重審議いただきありがとうございました。校名、両校の校舎名は決まったが、新しく学校を作るには設置条例というのがあって、そこで校名・校舎名を条例として制定しないとイケない。最終的には議会の承認を得るという形になる。条例についてはもう少し学校の中身が詰まってからにしたいと思うが、まずは議会のほうに、準備委員会としては校名・校舎名はこういう決定をしましたという報告をさせてもらおうと思っている。議会が8月7日にあるので、その際に、今日協議いただいた結果について、議員さんに説明をさせていただきたい。その流れでよろしくお願ひしたい。

事務局 前からお話しているように、ここの委員会の意見を尊重するというを議会でも言っていたが、報告させていただいて、議会の方で了解された後に、できれば保護者の方などに報告等をさせていただければと思っている。

副委員長 口外はそれぞれなしということか。

事務局 とりあえず、7日の議会を経ないと確定ということにはならないということ。「準備委員会として決定」ということはあると思う。

副委員長 口外禁止ということか。

事務局 もともと会自体は公開になっているので口外禁止ではない。ただ決定ではないと。

事務局 最終決定は議会の条例になるということだけは承知させていただいて、準備委員会としてはこういう決定をしたということは（知らせていただいてもよい）。ここにおられるみなさんも承知しておられると思うので。

副委員長 わかった。次に行ってよろしいか。あまり長くならないようにということだが、確認を（2）についてお願ひしたいと思う。

（2）義務教育学校設置準備に係る役割分担について

事務局 その前に、資料3ページをご覧いただきたい。これは、第1回の時にも見ていただいた保小中一貫教育のビジョンだが一部変更させていただいている。「学びをつなぐ」、「学校・家庭・地域をつなぐ」、「心をつなぐ」というところ。真ん中の部分、前は真ん中の部分が「前期課程」、上のところが「後期課程」というような区分けをしていた。ブロック制が決まっていなかった状態だったので、そのような区分けをしていたが、第1回目2回目の委員会でブロック制は5・4制という結論だったので、1年生から5年生までが真ん中の目標、6年生から9年生までが上の目標という形に書き換えさせていただいた。その点ご承知お

きいただきたい。

次の4ページ（準備スケジュール）。前回お示ししたのから修正している。まず修正の一点目。令和4年度のスタートを考えたとき、前回お示ししたものは後ろにずれている感じもあったので、少し前倒しをする感じに変更させていただいた。だいたい令和3年の12月の段階では決定している形がいいのだろうと思う。微調整が必要ということもあるかもしれないので、そこも含めて12月というふうに考えさせていただいている。もう一つの目安としては、6か月前。半年前の9月くらいには決まっている方がいいのだろうと思うものについても、少し前倒しにさせていただいた。

もう一つの修正。下の部分を少し大きくし、区分けを細かくさせていただいた。委員長の話にもあった役割分担ということ。決めなくてはいけないことはたくさんあるが、それを全部準備委員会ですということはとても無理だろう。（昨年度）検討委員会の中でも話をされたと思うが、学校と教育委員会が協議をして決めていくもの、学校と保護者の皆さんで協議をして決めていただくものということで、そこにいくつか挙げさせてもらっている。この役割分担に従って進めていただくということで確認をさせていただきたい。一点付け加えたのは、PTA組織。先日の会でも、PTA組織については一つでということ少しずつ話が進んでいるという話もあった。PTAの組織も含めていかななくてはならないだろうということで、入れさせていただいている。この表を見ると9月に全部決定するという流れになっているが、これを一気に全部やっていくのは難しいと思う。早くに決めたほうがいいものは、令和2年度のうちに決定をしてしまうというものもあると考える。これをまず決めて次にこれというものもあると思う。学校と保護者の皆さん、あるいは学校と教育委員会の方でこういったスケジュールで決めていくかということは確認していきたいと思うが、全部準備委員会で進めていくわけではなくて、それぞれ役割を分担させていただいて、準備を進めていただくということを、今日確認させていただきたい。

副委員長 今日、その確認をということだが、また具体的にどのように動いていくかということは今後になっていくとは思いますが、役割分担で令和4年度の開校を目指す動きをしていくのだということについてはいかがか。ご質問などないか。

委員 役割分担については、まさにこういうふうに分けていただいたほうがいいと思っているので、それはぜひお願いしたい。

話が先に進んでしまうところがあるが、（資料の）最後についている（保護者）説明会を受けて少し意見を。役割に関わることなので意見を言わせていただきたい。説明会記録の中にある「保護者や子どもたちの意見を聞くためにアンケートをされないのか」。つまり情報があまり保護者の人たちにおりてないというのがまず意見としてある。あと、【以下意見】のところに「保護者代表委員から

保護者への周知が必要。」というところに関連するが、出ておられた方の意見の中で、すごく印象にあるのが、とにかく知らないうちに決まってしまうというように言われたこと。それは、どちらかという我々が周知していなかった部分があるのだと思う。一方で思うのが、先ほど言われたように準備委員会で決めることが全てではない（ということ）。保護者の方からすると、不安に思うことを質問したいし、情報をおろしてほしいという中で、設置準備委員会で決めたことだけを報告しても、たぶんそれは保護者の方からすると、足りない部分が出てくるのだと思う。これはお願いだが、今は事務局が言われるように PTA 組織なんかは別途決めるということで動いておられるというふうに聞いていて、そのことは準備委員会のメンバーは知らないことになっているので、どこかのタイミングで定期的に全体的に、「準備委員会としてはこう決まりました」、「学校と教育委員会ではこういうことを決めてこういうことになりました」「保護者と学校で決めたことでこういうことになりました」という全ての情報を皆さんにお知らせするようにしていただきたい。これができるのは、とりまとめをしておられる教育委員会の事務局。全体を把握しておられるところから定期的にその情報を流さないと、アンケートをとるにしても、我々はアンケートをとりました、もらいましたと言っても、準備委員会で検討することなのか、それ以外で検討することなのか（がはっきりしない）。また準備委員会が保護者の方に「こういうことが決まりました」と情報を流したとしても、それ以外で決まっている情報が流れてなかったら、結局情報を流していないみたいな話になると思う。（それぞれで）決まったことを定期的に情報として流していただくようにしていただかないと、この間言われていた、情報が伝わりませんというのは、解消されないのではないかと考えている。その辺をぜひ検討いただければと。というかぜひやっていただきたい。それがないと、いくらアンケートをとろうとそのことが解消されないのではないかと。ぜひよろしく願います。

副委員長 各保護者への情報発信などを事務局の方にしてもらいたいという要望だったと思う。学校、保護者会、準備委員会、それぞれ動いているわけだが、それを伝えていくようなことを事務局でしてもらいたいという要望だったと思うが関連した意見などあるか。

委員長 決まったことはもちろん情報を流していかないといけないと思う。特に保護者の皆さんに協力を得ないとできないこと（部活動をどうするか、制服をどうするかなど）は、教育委員会で決めてこうなったということではとても皆さんの意見を吸い取ることもできない。また、入学式とか卒業式は学校側で決めて保護者の代表の皆さんに提案をするという形をとらないと。保護者全体に対して入学式どうしましょうかということではなくて、提案をこの場で決めていた

いて、教育委員会が指導、イニシアティブをとって行事その他はやっていただく。PTA 組織や部活動、特に制服ということになると、保護者のご意見を十分聞かないといけないと思う。であるので、今言われたように、またいろいろ保護者から情報をもらったりしながら、制服をどうするかというようなあたりも話に出していただきながら進めていかないといけないと思う。まとまらないようなことを言ったが。

副委員長 役割分担はこれでいいということかと。それぞれ動いていくけれども、それをどう保護者に情報を発信していくかということをおっしゃっていたと思うので、その方法として事務局をお願いしたいという要望をされたということでしょうか。

委員 全ての情報を持っておられるのは事務局だと思うので、そこはむしろそこでやってもらわないと。こちらから一部の情報だけだと、逆にそれは保護者の方が混乱することになるのではないかと。その時点で決まっていることを全て情報として出さないと、たぶんそれは結局二度手間になってしまうのではないかと。重ねて申し上げるが、保護者からすると、どこが決めようが関係のない話。関係がないと言えばそれまでだが、結局義務教育学校を設置するにあたって不安なことについて意見を言われたときに、それが設置準備委員会で決めることなのか、それ以外の教育委員会とか学校で決めることなのかは、はっきり言ったら役割が分担されているだけの話なので、それを解消しようと思うと、やっぱり一元的な情報を出していただくということをしない限り、たぶん行ったり来たり、あと情報が来なかったどうだということになってしまうのではないかとと思うので。

委員長 (教育委員会は) 投げ出しはされないと思う。そのところは保護者でしていただきたいというようなことになると思うので、あちこちの情報を PTA の役員さんに委員さんに流したりしながら。

委員 PTA の役員に回されても、自分たちが動いてできることとできないこととある。そうではなくて、情報をきちんともっているところが、全体に全部振り分けてくださいと。その中で意見があれば自分達が持ってあがるし、持ってさがることができますよという話。自分たちに動けと言われても動けない。何を決めていいかわからないし、何を持って帰っていいかわからない。そうではなくて、決まったことは決まったこと、決めなければいけないことは決めなければいけないことの情報を一つの場所から発信して欲しい。

事務局 今言われたように、できることはやっていきたいと思う。この準備委員会で開いた先日の説明会では、保護者の方は対教育委員会みたいな感じで、どうせ教育委員会が決めたことでしょ、本当は納得していない人もいますよと教育委員会に言われるというのも実際ある。事務局として情報を出していきたいと

思うが、PTA としても学校としても決まったことを私たちと同じスタンスというか、応援みたいな感じではないが、事務局が出したから出さなくてもいいということではなくて広報誌なんかで出していただくとか、決まったことをどんどん周知していただければ。それぞれの立場でそういったことはやっていただきたい。いつも事務局だけ出していると、どうせ事務局が決めたことでしょという感じになる。情報管理している私どもが集約して出すが、合わせて委員さん方からもどんな形になるかわからないが、そういう情報発信みたいなものはやっていただくとよいと思う。

委員

情報発信ができていなかったというのは、現実的にそうなのでこの間意見があったと思うが、ただ私が申し上げたいのは、結局設置準備委員会で決めることというのは、この設置準備委員会で決めますということ以外は、結局決定権もないし、そこについては何も言えないという、ここで決めることではないということ。保護者の方からすると、設置準備委員会で決めることなのか、ここでいう保護者、学校で決めることなのか、学校、教育委員会で決めることなのかというのは度外視して、とにかく義務教育学校をつくるためにこうしなくては、こうしてほしいみたいな要望を挙げられると思うし、そこについての情報が欲しいと言われると思う。それに対して、別々に個別にバラバラ出して行ってそれで本当に保護者の方に理解していただけるのかなど。逆に情報を持っているところが、今まで決まったことはこうですということで情報を流していただければ。ここで決まったことは、我々代表として出ているのでそこは報告するにしても、設置準備委員会でこのことはこう決まりました、PTA で話して保護者として話していただいてこれも決まりましたというのを定期的に報告していただく。それは事務局の責任とかではなくて、それぞれで決めていただいたことをまとめて情報としていただくような。そういうのをしていただいたほうが、より保護者は理解できるし、情報も上げやすいのだと思う。それが設置準備委員会のことだけ報告し、質問をされても、それはここではないから別のところに持っていかないといけませんというと、そもそもそれってどうやればいいんだろうみたいなことになってしまうので。先ほど言ったみたいに情報をきっちり我々が流していない部分もあると思うので、そこは引き続き頑張っていきたいとは思いますが、それぞれ役割分担があって、決めていかれるということであれば、我々の知らないところでいろいろなことが決まってて、そこについては何とも答えようがない部分があるので、それは情報としてやはり（教育委員会が）出していただきたい。聞くところによると鹿野学園さんはそれを定期的にペーパーとして出しておられたという話も聞くので、そういうことはたぶんできなくはないと思うので、それをぜひやっていただきたい。我々も足りなかったであろうから、そこはやるにしてもまとまった情報を出していただかない限り、

保護者の皆さんにはなかなか理解してもらえないのではないかと思います。

委員

文書というより、なんとか便りとか。

委員

なんでもいい。今までに決まっていることとか、これまで決まったことなどを定期的に皆さんに情報としてお渡しする、そんな堅苦しい文書でなくてもいいと思うので、それを出していただくというだけで全然違うと思うし、設置準備委員会で決まったことだけではなくて、他のことも決まっていれば、それもまとめて出さないと話が前後してしまってなかなか進まなくなってしまうのではないかと逆に思うので、それをぜひやっていただきたい。

事務局

今日の段階までは、ほぼ設置準備委員会での話し合いということだけしかなかったが、ここで（役割分担の）確認をさせてもらったので、今後は、教育委員会と学校であったりとか、保護者の皆さんと学校とかで進めていかれるということになるんだと。そのことについては、どこまで進んでいるかということも含めて、事務局が確認をさせていただきながら、準備委員会の中でもこういうふうになっていますということも説明し、皆さんで確認をしていただく。合わせて先ほどあったように、保護者の方という意味においても準備委員会の皆さんが、教育委員会、保護者、学校というところを全て（情報を伝える）ということではないと思う。そういう点で言えば、それぞれから出てきた意見というのを集約する役割が（教育委員会には）あると思う。先ほど便りという話もあったので、そういう形にしていけないといけないと思う。ただ、自分のイメージだが、準備委員会は、大元となる母体だと思っているので、それぞれがPTAの組織とかでも話し合いを進めておられて、そのことをご存じない方もおられたりするということであれば、PTAの組織としてはこういうことで、この前一つでという話があったが、そういうようなことも皆さんで確認していただきながら、みんなで義務教育学校をつくるという雰囲気盛り上がるといういいかなと思う。その点はやっていけないといけないと思っている。

委員

スケジュールにあったが、例えばブルーのライン、行事とかその他と書いてある保護者と学校が決めたらいよいよというようなラインがある。PTAの方もここに参加されていて、よくわかっておられるが、例えば制服を決めるときに、どうやって決めていくのか、どういう組織でそういうメンバーで決めていくのかということが出てくると思う。みんなで決めていくというのがあったが、例えば各クラス代表を募ってメンバー15人で決めて、そのメンバーが中心となってその案をつくって発信するとか、ワークショップ的だが、みんなでやるというのはそういうことだかなと思う。違ったメンバーが集まってどうですかというので挙げる。広報部や保体部みたいに変動するメンバーをまた新たに募って発信していくようなやり方もあると思う。もう少し平たいというか、いろんな意見が言える場だったりするのかなと思うが、そういうやり方でもいいのかど

うか。イメージとして。どれがいいのかはわからないが、そういう方法でやってもいいですよということなのか。例えば PTA 組織を昨日集まってどうしたらよいかということ鹿野学園の PTA を参考にしたりする話があった。そのほか様々動いていったほうが良いということであれば、それも動き始めることになる。どんなふうにするかというのを確認したい。

副委員長 今日には役割分担の確認をとということだったので、これを話していただくとおもうので、委員がおっしゃったように、今後どのような方法でどのような組織づくりをしてそれぞれでやっていくかは今後のことだと思っております。いずれにしても今委員がおっしゃったように工夫をしながら、しかもいろんな人が参加して自分たちも意見を言ったぞという形をとれるようにどうしていくのかというあたりは今後のことだと思っております。次回以降の委員会でも相談ができるかと。今日は役割分担を行うということは、これでいいということを確認させていただく。あと情報発信の必要性はすごくあるということも確認させていただいた。その方法についても今後、次の委員会ということになるのか。

事務局 情報の集約が事務局ということなので、こういう形でというのは次の会でお示しするような形になるかと。

副委員長 もう一つは、委員がおっしゃったような保育園でも情報発信に努めるけどということはおっしゃっていたし、この委員会としても出していき、あとは集約する役割が必要だということで事務局の方からも話があったので、それぞれのところで、情報発信に努めていくということで、いい形になっていくと思うが、具体的にどんなふう動くのかは、次回に詰めさせてもらうほうがいいのかと思うが。いかがか。よろしいか。

今回決まったこと（校名・校舎名）についての情報発信は、議会を経た後はどんな形だったか。

事務局 一つは町報ということは考えているし、町のホームページを使っての周知ということも考えている。先ほど言われたような通信的にするということも想定として持っておかないといけないなど。今日の話を受けて考えているところ。

委員 例えば、今日話をして、妻に「決まったの？何になったの？」と言われたときに、それはこうこうで、それは議会で話をして承認があってそれまで黙っていないといけないけどというようなことになるのか。

副委員長 そうではないのでは。

事務局 「準備委員会として」という前提で言ってもらったらよい。

委員 でも、それは本決まりではない。

委員 PTA で聞かれたりしたら、いついつまでは口外できないから黙っているということが本当はいいということでは。自分が一言言ったために子どもが学校で広がった、家に広がったということは本当はダメではないか。そういうふうな形

だったら、例えば「いついつ発表します」と事務局が出してくれれば。

委員 (準備委員会を) オープンにしている時点で止めようがない。正式には議会を経ないと。

事務局 本当の本当は設置条例によるが。

委員 「委員会では決まりました」ということで。

副委員長 「委員会では」ということで。

委員 正式には条例を経ないといけないので。どうなるかわからないけどというのがつくのだと思うが。委員会としては決まりましたと。

副委員長 それでいいのではないか。お父さんたちとしてはこうしたぞというところ。よろしいか。

委員 P T A は町 P 連で動いてどんどん決めていくが、保護者に対してオープンになるのは設置準備委員会からという形か、それとも P T A でやってもよいのか。情報が、こっちも出したりあっちも出したりはいけないかなと。

事務局 それは校名のことか。

委員 P T A のこと。

委員 P T A で決めておられることということでは。

委員 そうだ。

委員 「決定」「仮決定」では、決定は誰がするのかというのが定かではなく、わかりにくいなどは思うが。

委員 でも、これを見ると保護者と学校で決めていくというところ。

事務局 ここに書いているところ(学校・教委、または保護者・学校)で決定(していただく)。報告はここでしていただいたらよい。事務局もわかっていないと周知できないと。

委員 それはそれでやっていくということ。

委員 先ほどの話だと情報はできるだけ流すということであるが、ただ一元的に便りは便りで出されればいいのだと思うし。それぞれ決まったことは報告されるということだと。

委員 この場で共有するが P T A で進めていくことは P T A で情報を流せばいいと。

委員 それは決まったことならよいと思うが。

副委員長 よろしいか。ではそれぞれ役割分担を持っているところはそれぞれの責任の上で決めていくし情報も流していく。さらに総括した情報も流していく方向で今後取り組んでいくということで、確認をさせてもらいたいと思うがよろしいか。(委員同意)。ではもう動き始めてもよいか? それぞれのところ。

事務局 逆に動いてもらったほうが(よい)。

事務局 7月30日には江教振(江府町教育振興会)という枠組みで検討していくということも決めておられる。やっていかなくてもいけないという自主性は大事

なことで、ありがたいことなので進めてもらうといいと思う。

副委員長 (協議は) (2) までしかいかなかった。(3) の校章募集などについては次回
ということ。

事務局 一応、案としてはこういうものがあるのでご覧いただいてということ。

※第4回の期日についての協議

委員長 お疲れのところ慎重審議していただきましてありがとうございました。盛りだ
くさんになったかと思うが、素敵な校名、校舎名が決まったので、大変うれし
く思っている。それから義務教育学校設置準備に係る役割分担、分担表を認め
ていただいたということで、それについてそれぞれの分野で話し合いがこれか
ら進んでいくと思うし、委員も言われたように情報発信、教育委員会からする
こともあるだろうし、学校からもPTAのほうでもやってもいいというお話も
いただいたし、いろいろ側面的に情報発信をしていきながら皆の力でひとつづ
つ決まっていけばと思っている。本当に今日は遅くまでお疲れのところありが
とうございました。感謝申し上げます。

副委員長 以上で第3回委員会を終わりたい。ありがとうございました。

○第4回委員会

①日時：令和2年 8月28日(金) 19:30～

②場所：江府町防災・情報センター 2階研修室